

社会福祉法人中信社会福祉協会
地域サポートセンター 地域連携推進会議録

1 日時 令和8年3月24日（火） 9時30分から10時30分まで

2 場所 グループホーム 西林

3 構成員

利用者代表	1名（西林入居者）
利用者家族代表	1名（入居者家族）
地域の方	1名（南北条町会長、民生委員）
職員	2名（センター長、西林担当職員）

4 議事録

(1) 開会

(2) サポートセンター長あいさつ

(3) 構成員自己紹介

(4) 趣旨説明

地域連携推進会議の概要、目的について説明

(5) 中信社会福祉協会の概要説明

ア 中信社会福祉協会の概要、各施設・事業所の説明

イ グループホーム「西林」の開所から、現在の入居状況、利用者の日常生活の様子、世話人の業務などを説明

(6) 事業報告・事故ヒヤリハットの報告

(7) 施設内見学

(8) 質疑応答

○ 「いっきゅう」や「西林」この地区の緊急時の避難場所はどこになるのでしょうか？（センター長）

→ 南北条の避難場所は、梓川公民館になります。「いっきゅう」も「西林」も同じ場所です。その公民館が集合場所になるので、一旦そこに集合し、安否確認を行ってから避難場所に避難する形になります。しかし、実際の地震の際には、山崩れの危険もあるため公民館は使用できません。防災マップもあるので今年度分を届けますね。（町会長）

- 要介護者登録名簿ってありますよね。(入居者家族)
 - あります。「いきゅう」や「西林」の利用者さんは登録しているのでしょうか？グループホームに住所を移している方は登録していると思うのですが。(町会長)
 - 松本市＞町会＞常会＞町会防災係の流れで登録していると思います。(民生委員)
 - 今登録をすると、夏に配布する名簿には掲載されてくるとと思います。災害時に名簿をみながら要介護者登録している方の安否を確認します。前回の防災訓練では、炊き出しや給水訓練を行いました。2年に1回、防災訓練を実施しています。8月には一斉安否確認訓練もあります。この常会では日曜日の朝8時に集落センターの前で安否確認を行っています。5分程度です。(町会長)
 - 中信社会福祉協会さんは障がいのある方のグループホームや施設なのでしょうか、高齢者が対象ではないですか。(民生委員)
 - そうです。すぐ近くの「梓荘」は身体障がい者の施設、デイサービス。さらなる里には身体障がい者を対象としているグループホームもあります。知的障がい者施設と知的障がい者を対象としているグループホームを「いきゅう」「西林」を含めて6軒、就労支援事業所があります。「あいアドバンス今井」は以前「今井学園」という名称でした。(センター長)
 - 「梓荘」の避難訓練に参加したことがあります。利用者全員をベッドで避難させ安否確認をしました。とても大変だった記憶があります。(町会長)
 - あそこ(梓荘)は重度の方が多いですね。(民生委員)
 - 地域のみなさんに、いろいろな面で助けていただき、助かっています。(入居者家族)
 - 民生委員になったことで、このようなグループホームがあることを知ることができました。(民生委員)
 - 「いきゅう」や「西林」にはAEDを設置しているので、いざというときにはお声掛けください。
 - 本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。(センター長)
- (9) 閉会

以上